

一者応札・応募事案フォローアップ票(令和元年度分)

法人名	独立行政法人国際交流基金	
案件番号		
入札及び契約方式	一般競争(総合評価)	
契約の件名及び数量	令和元年・2年度 日本語能力試験聴解CD及びカセットテープ作成業務(令和元年度分)	
契約締結日	令和1年8月30日	
契約の相手方の商号又は名称等	株式会社ミックスゾーン	
入札経緯及び結果	令和元年6月26日 入札公告 令和元年7月19日 入札説明会 令和元年7月23日 仕様書に係る質問受付締切 令和元年8月15日 適合証明書提出締切 令和元年8月20日 入札実施	
一者応札・応募の改善取組内容		
改善項目	状況	具体的な取組内容
①仕様書の見直し等	○	特殊な業務であるため、過去に落札した業者が有利にならないように新規業者にも理解しやすい仕様書内容とするため、全体的に記述の見直しを行いつつ、適宜現行業務の内容を反映させた。
②業務等準備期間の十分な確保	×	入札説明会実施から質問回答受付までの準備期間が十分な長さであったとは言えないため、次回以降の改善点としたい。
③公告期間の見直し	○	今回令和元年度入札より、日本語能力試験の規模拡大、応募者・実施地増加につき予定価格が上昇し、政府調達対象案件となったため、官報への掲載を行い、前広に入札実施について告知した。
④公告周知方法の改善	○	前回入札実施時は基金Webサイトへの広告のみであったが、今回から政府調達案件として前広に官報へも告知した。また、前回適合証明書を提出した業者へも公告の連絡を行った。
⑤電子入札システムの導入	×	
⑥業者等からの聴き取り	○	事前に入札説明会を実施し、質問を受け付けた。また、入札実施後も、参加業者へアンケートを取り、聞き取りを実施した。
法人における事後点検の結果講ずることとした措置		
1. 事前審査の基準について、安定した試験実施の確保と他案件の審査基準との兼ね合いを考慮し、可能な範囲で今後見直しを検討する。 2. 次回競争においては、入札公告の早期化により、説明会実施から質問受付締切、事前審査資料の準備期間日数を増やすこととする。		
契約監視委員会のコメント		
渡邊一弘委員、山本裕子委員、鴨志田文彦委員		
(法人における契約監視委員会のコメントに対して講ずる措置)		
引き続き上記取組を実施していく。		
本案件を審議した契約監視委員会の委員		